

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

12182

西分館管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
取組方針	2	生涯学習の場の整備・充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	社会教育費		
	目	図書館費		
	大事業	図書館事業		
中事業	西分館管理運営事業			

事業種別	継続	関連個別計画	第2次教育振興基本計画、第3次生涯学習基本計画		
事業年度	平成30年度 ~ 平成30年度	担当課・担当課長・Tel	市民図書館	明渡秀則	432-0010
事業実施の根拠法令	図書館法	関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	主に河西地区における図書館サービスを提供することで地域住民の教育と文化の発展に資する。		市民図書館西分館の管理運営に要する経費			
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
			本館の図書館サービスと連携し、図書その他の資料を収集、整理、保存して地域住民の利用に供する。	本館の図書館サービスと連携し、図書その他の資料を収集、整理、保存して地域住民の利用に供する。		

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	0	0	50,506	50,061	37,660	0	0	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	△25.4%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員以外	0	0	0	0	4,747	4,747	0	0	0
	小計	0	0	0	0	4,747	4,747	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	0	0	0	0	50,506	50,061	37,660	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.96	0.96	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	図書購入費22,332千円、分館運営委託料17,522千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	ホームページ(トップページ)アクセス数	件	目標値		500,000	500,000	18,000	
			実績値		902,667	1,104,851		
			達成度(%)	%	%	%	%	
	行事参加人数(本館+西分館、本館はH31年度新館へ移転)	人	目標値		3,500	3,500	1,500	
			実績値		6,161	6,445		
			達成度(%)	%	%	%	%	
資料予約件数(本館+西分館、本館はH31年度新館へ移転)	件	目標値		130,000	140,000	27,000		
		実績値		137,420	143,620			
		達成度(%)	%	%	%	%		
成果指標	市民一人当たりの貸出資料数(本館+西分館、本館はH31年度新館へ移転)	冊	目標値		2.6	2.6	0.5	
			実績値		2.2	2.3		
			達成度(%)	%	%	%	%	
	来館者数(本館+西分館、本館はH31年度新館へ移転)	人	目標値		210,000	210,000	51,000	
			実績値		269,110	277,165		
			達成度(%)	%	%	%	%	
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい		一部見直しが必要	○ 見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	○ 市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	H31年度には、本館が、指定管理者制度を導入した新市民図書館として南海和歌山市駅前に開館する。西分館も併せて指定管理者による管理運営となる。
見直し・改善内容	利用者の利便性を考え、休館期間をできるだけ最小限にとどめるとともに、指定管理者制度へのスムーズな移行を目指す。